

水産業競争力強化緊急施設整備事業事後評価報告書

		愛媛県農林水産部	
		水産局水産課	
目的		養殖漁家の漁業コスト削減、輸出促進の取組みを行う	
目標		経費削減による所得の向上	整理番号 愛媛県-3
事業実施主体		愛媛県漁業協同組合下波支所	
実施地区		下波地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		令和 2 年度	令和 5 年度
助成金額		21,960 千円	
事業計画の内容		【施工内容】 ・ドライペレット保管用の飼料保管庫の新設 鉄骨造 平屋建 1 棟 （延床面積 337.125 ㎡） 【施設の能力】 ・保管量 12,000 袋 240 トン（1 袋 20Kg）	
評価	取組の目標（K P I）		養殖漁家の所得向上
	基準年	（平成 22～29 年度の 8 中 6 平均）漁業所得：5,960 千円	
	現状値	（令和 5 年度末時点）	増加率
		漁業所得：92,265 千円	1,448%
	目標値	（令和 7 年度末）漁業所得：6,710 千円	増加率 12.5%
	成果目標		漁業コスト削減による 3 年間の総便益額
	現状値	（令和 5 年度末時点）37,737 千円	
	目標値	（令和 5 年度末）10,423 千円	
	（１）現状値の説明		飼料保管倉庫の整備によりドライペレットへの転換が行われ、船舶への積み込み時間の短縮や飼料積載量の増加に伴い往復回数の減少、作業効率、作業時間の短縮が図られ成果目標を大きく達成した。 KPI については、飼料高騰前の在庫確保により飼料コストが抑えられたこと、出荷単価の上昇により収益が増加したことで所得が大幅に向上した。
	（２）地域への経済効果		近年は飼料が高騰しているが、飼料保管倉庫の整備により、値上げ前に購入することで一定量の在庫の確保や運搬

		費用の削減ができるため、飼料コストを抑えることができ 養殖漁家経営の安定にも繋がった。
	(3) 所見	成果目標の現状値が目標値に対し 362% と大幅に増加し たものの、飼料の原料となる魚粉価格が高騰しているため 飼料価格も上がっている。飼料保管倉庫の整備により値上 げ前購入し一定量の在庫が確保できるものの、今後も飼料 価格が上がり続ければ、飼料コストが上昇し漁家経営に影 響が及ぶことが懸念されるため、スマート給餌機の導入を 漁業者に促したり、国などの補助事業を積極的に活用しコ スト削減に努める。
	(4) 評価機関の意見等	適切に使用されているため、特になし。
今後の改善方向等に関する分析		